恐れながら書付をもって願上げ奉り候

新穀屋渡世柳町久兵衛外十七人一同申し上げ奉り候、私共儀御改革以来御披露申し上げ奉り、渡世仕り罷り在り候処、今般熟談の上古新共一同に相成り渡世仕りたき段別紙願上げ奉り候、しかる処去る嘉永二酉年中冥加上納の儀願上げ奉り、いまだ御下知も御座無く候へども、願の通り古新共一同に相成り候様御聞済み成し下し置かれ候上は何とももって恐れ入り奉り候御儀には御座候へども、先般願上げ置き奉り候御冥加の儀、格別の御慈悲をもって御赦免成し下し置かれ候様願上げ奉り候、以上

新穀屋

柳町　久兵衛

八日町　久兵衛

上連雀町　定助

下連雀町　大蔵

横近習町　甚助

境町　藤右衛門

桶屋町　喜右衛門
西一条町　源兵衛
金手町　善七
愛宕町　金兵衛
広小路　幸十郎
竪町　梅吉
同町　栄兵衛
広庭町　平吉
袋町　金蔵
右十五人代兼
元治元子年四月

山田町　喜三郎　印
西一条町　藤兵衛　印
横田町　吉兵衛　印

前書の通り願上げ奉り候につき、私共奥印仕り候、以上

山田町　名主　吉郎兵衛
西一条町　名主　善十郎
横田町兼帯
元緑町　名主　弥吉

追手御役所